# 音威子府村の給与・定員管理等について

### 1 総括

### (1)人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口 (19年度末)	歳 出 額 A	実質収支	人 件 費 B	人件費率 B / A	(参考) 年度の人件費率
19年度	901	千円 1,738,959	千円 58,516	千円 499,394	28.7	% 25.5

#### (2)職員給与費の状況(普通会計決算)

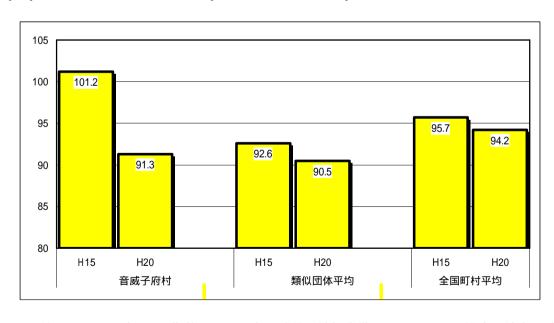
区分	職員数	統	<u> </u>	与	男	一人当たり	(参考)類似団体 平均
	А	給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	給与費 B/A	一人当たり給与費
19 年度	人 61	千円 211,840	千円 43,235	千円 88,223	千円 343,298	千円 5,628	千円 5,5 6 9

- (注)1 職員手当には退職手当を含まない。
  - 2 職員数は、平成19年4月1日現在の人数である。

#### (3)特記事項

平成 18 年度から平成 2 3 年 3 月まで給料月額 9 %削減

### (4) ラスパイレス指数の状況(各年4月1日現在)



- (注)1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の 給与水準を示す指数である。
  - 2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を 単純平均したものである。

# 2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1)職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(20年4月1日現在)

#### 一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
音威子府村	44.9 歳	327,277 円	358,640円	356,414 円
北海道	43.9 歳	328,169円	397,316円	376,548 円
国	40.1 歳	325,113円		287,506円
類似団体	43.3 歳	311,723 円	352,683円	341,643円

#### 技能労務職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額
	I PO I MY	אם כייויים אכיייי	אם כיכיי ו	(国ベース)
音威子府村	55.4 歳	345,654 円	386,073 円	374,274 円
うち 公務補	55.3 歳	334,152 円	356,821 円	355,419円
うち 高校寮	55.5 歳	362,908円	429,950円	415,282円
北海道	47.9 歳	320,363円	359,880円	354,211 円
国	48.8 歳	284,679 円		320,623円
類似団体	49.4 歳	311,723円	352,683円	円

#### 教育職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
音威子府村	34.0 歳	287,767 円	348,358円
北海道	42.0 歳	339,779 円	413,096円

- (注) 1「平均給料月額」とは、20年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。
  - 2「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務 手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らか にされているものである。

また、「平均給与月額(国ベース)」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、 特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のために国家公務員と同じベースで再 計算したものである。

#### (2)職員の初任給の状況(20年4月1日現在)

X	分	音威子府村	北海道	国
一般行政職	大 学 卒	156,702 円	159,285 円	172,200円
<b>列又1 J 正义相以</b>	高 校 卒	127,491 円	129,592 円	140,100円
技能労務職	高 校 卒	127,491 円	129,592 円	-
7. 据为"粉蝇" 	中学卒		-	-
教 育 職	大 学 卒	156,702 円	178,340円	
	高 校 卒	127,491 円	137,640 円	

# (3)職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(20年4月1日現在)

区分			経 験	年 数	
	71	10 年未満	10 年以上 20 年未満	20 年以上 30 年	30 年以上
一般行政職	大学卒	-	-	371,856	392,695
一	高校卒	185,140	261,134	334,577	385,537
技能労務職	高校卒		331,650	339,157	

# 3 一般行政職の級別職員数等の状況

### (1)一般行政職の級別職員数の状況(20年4月1日現在)

X	分	標準的な職務内容	職員	数	構成比
1	級	定型的な業務を行う職務	3	人	% 7.7
2	級	高度の知識又は経験を必要とする		人	%
		業務を行う職務 係長の職務	1	1	2.7
3	級	主任の職務	7	^	17.9
4	級	主幹の職務 困難な業務を処理する係長の職務	13	人	% 33.2
		課長の職務	13	人	%
5	級	課長補佐の職務 困難な業務を処理する主幹の職務	14		35.8
6	級	困難な業務を処理する課長の職務	1	人	2.7

- (注)1 音威子府村の給与条例に基づく給料表の級分による職員数である。
  - 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。

# 4 職員の手当の状況

# (1)期末手当・勤勉手当

, · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
音 威 子 府 村	北海道	国			
1人あたり平均支給額(19年度)	1人あたり平均支給額(19年度)				
1,649 千円	1,672 千円				
(19年度支給割合)	(19年度支給割合)	(19年度支給割合)			
期末手当勤勉手当	期末手当勤勉手当	期末手当勤勉手当			
3.00 月分 1.45 月分	3.00 月分 1.45 月分	3.00 月分 1.45 月分			
( 1.60)月分 (0.75)月分	( 1.60)月分 (0.75)月分	( 1.60)月分 (0.75)月分			
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職段階別加算H21年度まで凍結	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算5~20%(H18.19は凍結) 管理職加算 10~25%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算5~20% 管理職加算 10~25%			

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合である。

# (2)退職手当(20年4月1日現在)

	音 威 子 府	村		国	
(支給率)	自己都合	勧奨・定年	(支給率)	自己都合	勧奨・定年
勤続 20 年	23.50 月分	30.55 月分	勤続 20 年	23.50 月分	30.55 月分
勤続 25 年	33.50 月分	41.34 月分	勤続 25 年	33.50 月分	41.34 月分
勤続 35 年	47.50 月分	59.28 月分	勤続 35 年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分

その他の加算措置 (退職時特別昇給	勧奨退職時 3 号俸昇給 )	その他の加算措置 定年前早期退職特例措置(2~20%加算)
(这嘅时初別升和	<b>卸突巡啷时35件升</b> 和 <i>)</i>	

# (3)特殊勤務手当(20年4月1日現在)

( ) 13/11/2/33/3 3 4 ( -	1 75 1 75 7		
支給実績(19年度決算	算)		651 千円
支給職員 1 人当たり平	均支給年額(19 年度決算		216,929 円
職員全体に占める手当	支給職員の割合(19年度		6.5 %
手当の種類 (手当数)			8
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
伝染病防疫業務手当	住民課担当職員	伝染病患者、伝染病の疑りのある患者の収容及び防 疫作業業務	
家畜管理(法定伝染病)·野犬掃討業務手 当	住民課担当職員経済課担当職員	人身に感染する伝染病菌を有し、又は有する疑いのある家畜に対する防疫作業業務及び野犬掃討の業務	日額 1,000円
行旅病人等収容業務 手当	住民課担当職員	行旅病人、行旅死亡人を庁 外へ護送するための業務	行旅病人 日額 1,000 円 行旅死亡人日額 3,000 円
火葬処理業務手当	住民課担当職員	火葬処理業務	日額 3,000
スキーリフト主任技 術者手当	経済課担当職員	スキーリフト管理業務	月 10,000 12月~3月
スキーリフト運転技 術者手当	経済課担当職員	スキーリフト運転管理業 務	月 5,000 12月~3月
高等学校寄宿舎寮監 手当	高等学校寄宿舎寮監	高等学校寄宿舎寮監	月 給料月額の 100 分の 8
高等学校寄宿舎副寮 監手当	高等学校寄宿舎副寮監	高等学校寄宿舎副寮監	月 給料月額の 100 分の 6

# (5)時間外勤務手当

支 給 実 績 (19年 度 決 算)	2,275	千円
職員1人当たり平均支給年額(19年度決算)	65	千円
支 給 実 績 (18年 度 決 算)	2,642	千円
職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)	76	千円

# (6)その他の手当(20年4月1日現在)

手 当 名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (19 年度決 算)	支給職員 1 人当たり 平 均 支 給 年 額 (19 年度決算)
扶養手当	扶養親族がいる職員に支給 配偶者 13,000円 配偶者以外 6,500円 配偶者無1人目11,000円 (16~22歳までの子は 5,000円加算)	同		千円 9,355	円 275,147
住居手当	借家に居住で月額 12000 円を超える家賃を支払って いる職員:限度27,000円 自己の住宅を所有している 職員:月額7,000円	一部異	国の制度:持家の 場合は新築購入 後 5 年に限り 2,500円	千円 1,924	円 81,150

通勤手当	通勤のため交通機関を利用 する職員に支給 限度額:55,000円 自動車を利用する職員:キロ 数に応じて 2000 円から 24,500円	同	千円 529	円 157,256
管理職手当	管理職又は監督の地位にある職員に支給 課長職:30,000 課長補佐、室長職:23,000	異	千円 3,360	円 305469,

# 5 特別職の報酬等の状況(20年4月1日現在)

X	<del>.</del>	分	•	給		料	月	額	等	 }
料給	村		長	578,000	円		(参考			ける最高/最低額 340,000 円
<i>ተተ</i> ሕ口	副	村	長	493,000	円			705,00 P	9/3	346,000円
報	議		長	191,000	円		3	95,000円	] / 1	120,000円
	副	議	長	142,000	円		3	10,000円	/	93,300円
酬	議		員	123,000	円		2	90,000 円	/	79,600円
期末	市区副	. 町 村	寸 長 長	(19 年度	支給	-	月分			
期 末手当	議 副 議	議	長員	(19 年度	支給	-	月分			
退職手当	市区	田丁木	寸 長	(算定方式) 578,000×勤続年数	(×5.	313		期の手当額 2,28 万円	)	(支給時期) 任期毎
当	副	村	長	493,000×勤続年数	(×3.	355		661万円		任期毎
	備	:	考							

(注) 1 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期 (4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

### 6 職員数の状況

(1)部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

÷7 ==		区分	職		対前年	主な増減理由
部門			平成19年	平成20年	増 減 数	
		議会	1	1	0	
普		総務	13	11	2	退職者 1 名の不補充、一般職から特別職への
		税 務	1	1	0	選任者の不補充。
通		民 生	3	4	1	社会福祉協議会への職員派遣の増
100		衛生	4	5	1	副村長検証の課長職を配置
会	般 行	労 働	0	0	0	
	打	農林水産	3	3	0	
計	政部門	商工	1	1	0	
	部	土木	3	3	0	
部	75					
門		計	29	29	0	
1 1		H 1	_0	0		

	教育部門		29	29	0	
			消防部門			
	小	計	58	58	0	
公営企業等	水 その	道 ) 他	1 3	1 3	0	
等部門	小	計	4	4		
	合 言	†	62 [ 79 ]	62 [ 79 ]	0 [ 0 ]	

### (注)1 職員数は一般職に属する職員数である。(但し、教育長含)

2 [ ]内は、条例定数の合計である。

# (2)年齢別職員構成の状況(20年4月1日現在)

区分	20歳	20歳 ~ 23歳	24歳 { 27歳	28歳 ∫ 31歳	32歳 ~ 35歳	36歳 / 39歳	40歳 ~ 43歳	44歳 〉 47歳	48歳 〜 51歳	52歳 〜 55歳	56歳 〜 59歳	60歳以上	計
職員数	人 0	人 0	人 9	人 5	人 7	人 4	人 3	人 8	5	人 11	人 10	人 0	人 62

# (3) 定員管理の数値目標及び進捗状況

平成 17年4月1日~平成22年4月1日における定員管理の数値目標

平成 17 年 4 月 1 日 職員数	平成 22 年 4 月 1 日 職員数	純減数	純減率
人	人	人	%
63	57	6	9.5

# (参考) 集中改革プランにおける定員管理の数値目標(数・率)

計画	期間	
始期	終期	数値目標
平成 17 年 4 月 1 日	平成 22 年 3 月 31 日	63 名を 57 名に削減